

○ロアカウル

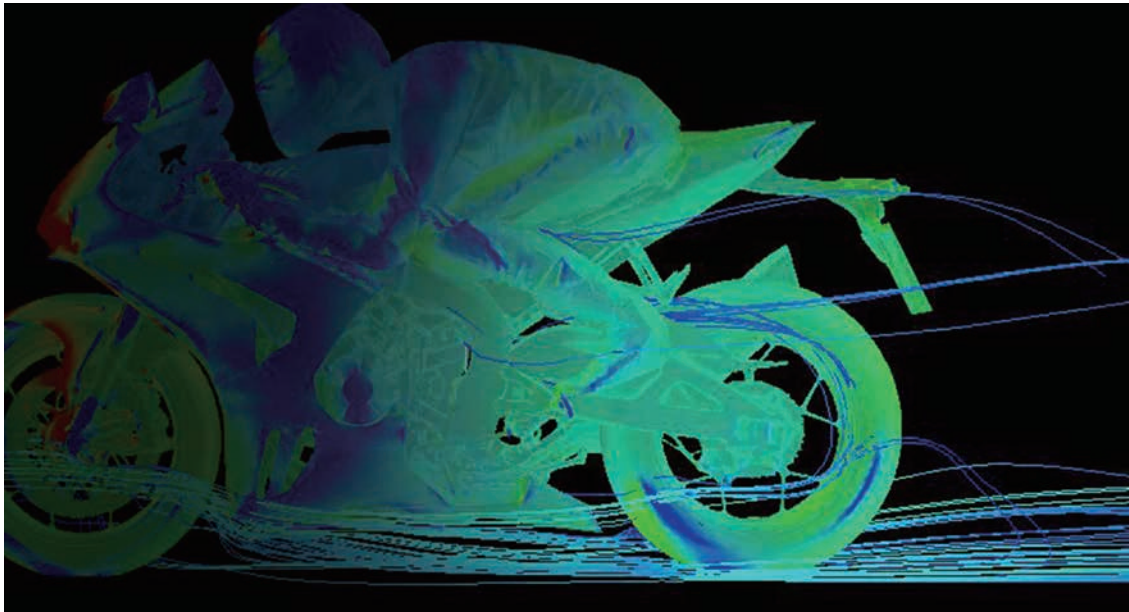
ロアカウルは、リアタイヤ近傍まで延長し、また空気を下方に流す形状としました。これにより路面ドライ時にはリアタイヤにダイレクトに当たる空気量を減少させて空気抵抗を低減、ウエット時にはリアタイヤにかかる水量を減らすことでリアタイヤのグリップ確保に寄与します。

○ハガー

ハガーは、ライダーの足元を通過した空気をスムーズに車体後方へ流すために側面を設けた形状とし、走行抵抗を低減させています。また、車体下面から左右スイングアーム間を抜けて上昇する空気をハガー裏面が受ける影響で発生するリアリフトを抑制するため、ハガー上面を大きく切り欠いた形状*とすることで排風を促しています。

※ 特許出願中:ハガーに側面を設けた形状および上面を切り欠いた形状。

■ロアカウル、ハガー周辺エアフロー (CGイメージ)



これらによりRR-Rはサーキットにおけるライダーの操作性を確保しながら、レース参戦時の保安部品を外したストックレーサー状態でクラス最少のCD値*0.270を達成しています。

※ Honda調べ、2020年2月時点、直列4気筒1000ccスーパースポーツクラス。